

I. 基本情報
1. 一般状況

国名	ミクロネシア連邦 (Federated States of Micronesia)
----	---

面積	701 Km ²	国内総生産 (GDP)	- 百万ドル (1991年)	主要輸出品目	ココナツ油, 魚, コブラ
人口	0.11百万人 (1992年)	一人当たりGNP	980ドル (1991年)	日本への輸出	21.2百万ドル (1992年)
独立年月日	1986年11月3日より米国との自由連合	GDPの産業別構成	農業 - %, 鉱工業 - % サービス業 - % (1991年)	日本からの輸入	20.3百万ドル (1992年)
政体	連邦共和制	産業別雇用	農業 - %, 鉱工業 - % サービス業 - % (1989~1991年)	外貨準備総額	- 百万ドル (1991年)
民族	ミクロネシア系, マリヤナ系, カナカ族			対外債務残高	- 百万ドル (1991年)
宗教・言語	キリスト教, 伝統宗教/英語, マリヤナ語	貿易量	輸出	対外債務返済比率	- % (1991年)
通貨単位・為替レート	1US\$/米ドルが流通 年月日現在			輸入	67.7百万ドル (1988年)

2. 二国間政府開発援助実績

(単位: 百万ドル)

	技術協力			無償資金協力			有償資金協力			総額		
	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B
1989	1.30	- 位	- 位	4.60	- 位	- 位	0.27	- 位	- 位	6.17	- 位	- 位
1990	1.72	- 位	- 位	5.22	- 位	- 位	-	- 位	- 位	6.94	- 位	- 位
1991	6.10	- 位	- 位	5.38	- 位	- 位	0.08	- 位	- 位	11.56	- 位	- 位

A: 我が国ODAにおける順位 (順位は31位以下省略) B: 当国に対するDAC諸国内でのODAにおける日本の順位

3. DAC諸国の経済協力 (1991 暦年)

(支出純額, 単位: 百万ドル)

	贈与 (1)	(1)		有償資金協力 (2)	政府開発援助 (ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金 (4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力					
二国間援助 (主要供与国)	(100.0%)	(100.0%)		(100.0%)	(100.0%)		
①	(%)	(%)		(%)	(%)		
②	(%)	(%)		(%)	(%)		
③	(%)	(%)		(%)	(%)		
④	(%)	(%)		(%)	(%)		
多国間援助 (主要援助機関)	(100.0%)	(100.0%)		(100.0%)	(100.0%)		
①					(%)		
②					(%)		
その他							
合計							

4. 技術協力協定等

(1) 技術協力協定	年月日締結
(2) 青年海外協力隊派遣取極	1988年 8月 8日締結

5. 援助受入れ窓口機関

技協:	FSM連邦政府 外務省
無償:	
協力隊:	

*順位はODA純額による。

(93年7月1日現在)

II. 1993年度計画

援助効率促進費	プロジェクト確認調査	0 件	
	プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	0 件 0 名 0 名	
開発調査	継続	0 件	
	新規 (事前調査実施予定)	0 件	
無償資金協力 基本設計調査	継続 1. チューク州ウエノ港拡張計画 (92年度～93年度)	1 件 (92年度～93年度)	
	新規	0 件	
プロジェクト 方式技術協力	継続 (R/D 協力期間)	0 件	
	新規 (R/D 協力期間開始)	0 件	
	事前調査実施予定	0 件	
個別専門家派遣	1 名	継続 0 名	{ 長期 0 名 短期 0 名
		新規 1 名	{ 長期 0 名 短期 1 名
ミニプロ 研究協力	継続	0 件	
	新規	0 件	

ミクロネシア連邦

に対する国際協力事業団事業

単独機材供与	2 件 1. 小規模農家育成用機材 (小) 2. ラジオ・テレビ開発計画用機材	40 百万円 (6 百万円) (34 百万円)
医療特別機材 供与	0 件	0 百万円
研修員受入	継続 新規 一般 集団 個別 第三国研修 青年招へい	18 名 3 名 15 名 11 名 8 名 3 名 0 名 4 名
		(うちC/P 0名) (うちC/S 0名) (うち国別特設等 0名)
第三国研修	継続	0 件
	新規	0 件
青年海外協力隊	継続 新規	40 名 24 名 16 名
移住事業		

III. 実績

		累計実績 (1954年度～1991年度)		1992年度 実績	
		1,255 百万円		百万円	
技術協力経費					
援助効率促進費	プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	1 件 1 件 0 名 0 名		プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	1 件 0 件 0 名 0 名
開発調査	1954年度開始～1991年度までの終了案件 1974年度開始～1991年度までの終了案件	0 件 0 件		継続 (うち終了 0 件)	0 件
				新規	0 件
無償資金協力 基本設計調査	1974年度開始～1991年度までの終了案件	7 件		継続 1. 電力供給改善計画	1 件 (91年度～92年度)
				新規 1. 零細漁業振興計画 2. チューク州ウエノ港拡張計画	2 件 (92年度～92年度) (92年度～93年度)
プロジェクト 方式技術協力	1954年度開始～1991年度までの終了案件 1974年度開始～1991年度までの終了案件 1. 漁業開発	1 件 1 件 (78年 4月 1日～81年 3月31日)		継続 (うち終了 0 件)	0 件
				新規	0 件
個別専門家派遣	9 名 (水産 77.78 % 農林業 11.11 % 開発計画・行政 11.11 %)			1 名 継続 1 名 新規 0 名	(長期 1 名 短期 0 名 長期 0 名 短期 0 名)
ミニプロ 研究協力	1977年度開始～1991年度までの終了案件	0 件		継続	0 件
				新規	0 件

	累計実績 (1954年度～1991年度)		1992年度実績	
単独機材供与		4 百万円	0 件	百万円
医療特別機材供与	0 件	百万円	0 件	百万円
研修員受入	一般	69 名	継続 10 名 新規 10 名 一般 8 名 集団 3 名 個別 3 名 第三国研修 2 名 青年招へい 2 名 国際機関 0 名	(うちC/P 3名) (うちC/S 0名) (うち国別特設等 0名)
	青年招へい	12 名		
	国際機関	7 名		
第三国研修	1977年度開始～1991年度までの終了案件		0 件	継続 0 件
				新規 0 件
青年海外協力隊	39 名	(人的資源 33.33 % 保健医療・福祉 17.95 % 経済インフラ 15.38 %)	継続 42 名 新規 32 名 10 名	
移住事業				
開発投融资	1 件	63 百万円	1 件	7 百万円
緊急援助	1985年度～1991年度実績		1 件	0 件

IV. 資金実績

	無償資金協力		有償資金協力	
	主要案件名	金額(億円)	主要案件名	金額(億円)
～1986年度累計	6件	26.89	0件	
1987年度	1件 1. ポンペイ州道路舗装整備計画 2. 3. 4. 5.	4.00 (4.00) () () () ()	0件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()
1988年度	2件 1. トラック州漁業開発計画 2. 水産機材整備計画 3. 4. 5.	5.16 (4.15) (1.00) () () ()	0件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()
1989年度	2件 1. コスラエ州漁業開発基盤整備計画 2. コスラエ州立コスラエ高校に対するLL機材・日本語機材 3. 4. 5.	6.72 (6.49) (0.23) () () ()	0件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()
1990年度	2件 1. ヤップ港拡張計画 2. 小規模延縄漁業開発計画 3. 4. 5.	8.24 (5.90) (2.34) () () ()	0件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()
1991年度	2件 1. ヤップ港拡張計画 2. 漁業訓練改善計画 3. 4. 5.	7.49 (6.70) (0.79) () () ()	0件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()

I. 基本情報
1. 一般状況

国名	ナウル共和国 (Republic of Nauru)
----	------------------------------

面積	21 Km ²	国内総生産 (GDP)	- 百万ドル (1991年)	主要輸出品目	燐鉱石
人口	0.01百万人 (1992年)	一人当たりGNP	10,000ドル (1989年)	日本への輸出	0.2百万ドル (1992年)
独立年月日	1968年1月31日	GDPの産業別構成	農業 - %, 鉱工業 - % サービス業 - % (1991年)	日本からの輸入	0.08百万ドル (1992年)
政体	共和制			外貨準備総額	- 百万ドル (1991年)
民族	ミクロネシア系 (65%)	産業別雇用	農業 - %, 鉱工業 - % サービス業 - % (1989~1991年)	対外債務残高	- 百万ドル (1991年)
宗教・言語	キリスト教/英語, ナウル語(ナウル語)			輸出	86百万ドル (1989年)
通貨単位・為替レート	1US\$=1.407ナウルドル/93年4月末日現在	貿易量		輸入	43百万ドル (1989年)
				ODA受取額 (対GNP)	- % (1991年)

2. 二国間政府開発援助実績

(単位: 百万ドル)

	技術協力			無償資金協力			有償資金協力			総額		
	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B
1989	0.01	- 位	2 位	-	- 位	- 位	-	- 位	- 位	0.01	- 位	1 位
1990	0.02	- 位	2 位	-	- 位	- 位	-	- 位	- 位	0.02	- 位	2 位
1991	0.06	- 位	2 位	-	- 位	- 位	-	- 位	- 位	0.06	- 位	2 位

A: 我が国ODAにおける順位 (順位は31位以下省略) B: 当国に対するDAC諸国内でのODAにおける日本の順位

3. DAC諸国の経済協力 (1991 暦年)

(支出純額、単位: 百万ドル)

	贈与 (1)		有償資金協力 (2)	政府開発援助 (ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金 (4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
二国間援助 (主要供与国)	0.4 (100.0%)	0.4 (100.0%)	- (100.0%)	0.4 (100.0%)	16.0	16.4
①オーストラリア	0.3 (75.0%)	0.3 (75.0%)	- ()	0.3 (75.0%)	-	0.3
②日本	0.1 (25.0%)	0.1 (25.0%)	- ()	0.1 (25.0%)	14.6	14.7
③ドイツ	0.0 ()	0.0 ()	- ()	0.0 ()	0.6	0.6
④	()	()	- ()	()		
多国間援助 (主要援助機関)	- (100.0%)	- (100.0%)	- (100.0%)	- (100.0%)	-	-
①				- ()		
②				- ()		
その他	-	-	-	-	-	-
合計	0.4	0.4	-	0.4	16.0	16.4

*順位はODA純額による。

4. 技術協力協定等

(1) 技術協力協定	年 月 日締結
(2) 青年海外協力隊派遣取極	年 月 日締結

5. 援助受入れ窓口機関

技協:	} 外務省
無償:	
協力隊:	

(93年7月1日現在)

II. 1993年度計画

援助効率促進費	プロジェクト確認調査	0 件
	プロジェクト形成調査	0 件
開発調査	企画調査員	0 名
	在外専門調整員	0 名
無償資金協力 基本設計調査	継続	0 件
	新規 (事前調査実施予定)	0 件
プロジェクト 方式技術協力	継続 (R/D 協力期間)	0 件
	新規 (R/D 協力期間開始)	0 件
個別専門家派遣	事前調査実施予定	0 件
	0 名 継続 0 名	(長期 0 名 短期 0 名)
ミニプロ 研究協力	0 名 新規 0 名	(長期 0 名 短期 0 名)
	継続	0 件
	新規	0 件

ナウル共和国 に対する国際協力事業団事業

単独機材供与	0 件	百万円
医療特別機材 供与	0 件	百万円
研修員受入	継続	3 名 0 名
	新規	3 名 2 名 1 名 (うちC/P 0名) 1 名 (うちC/S 0名) 0 名 (うち国別特設等 0名)
	第三国研修	0 名
	青年招へい	1 名
第三国研修	継続	0 件
	新規	0 件
青年海外協力隊	継続	0 名
	新規	0 名
移住事業		

III. 実績

		累計実績 (1954年度～1991年度)		1992年度 実績			
		14 百万円		百万円			
技術協力経費							
援助効率促進費	プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	0 件 0 件 0 名 0 名		プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員		0 件 0 件 0 名 0 名	
開発調査	1954年度開始～1991年度までの終了案件 1974年度開始～1991年度までの終了案件	0 件 0 件		継続	(うち終了 0 件)	0 件	
				新規		0 件	
無償資金協力 基本設計調査	1974年度開始～1991年度までの終了案件	0 件		継続		0 件	
				新規		0 件	
プロジェクト 方式技術協力	1954年度開始～1991年度までの終了案件 1974年度開始～1991年度までの終了案件	0 件 0 件		継続	(うち終了 0 件)	0 件	
				新規		0 件	
個別専門家派遣	0 名	(% % %)		0 名	継続	0 名	{ 長期 0 名 短期 0 名
				0 名	新規	0 名	{ 長期 0 名 短期 0 名
ミニプロ 研究協力	1977年度開始～1991年度までの終了案件	0 件		継続		0 件	
				新規		0 件	

		累計実績 (1954年度～1991年度)		1992年度実績							
		百万円		百万円							
単独機材供与				0件							
医療特別機材供与		0件		0件							
研修員受入	一般	11名	<table border="0"> <tr> <td>（経済インフラ</td> <td>45.45%</td> </tr> <tr> <td>水産</td> <td>27.27%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>18.18%</td> </tr> </table>	（経済インフラ	45.45%	水産	27.27%	その他	18.18%	継続	3名
	（経済インフラ	45.45%									
水産	27.27%										
その他	18.18%										
	青年招へい	2名		新規	3名						
	国際機関	0名		一般	2名						
				（集団	1名						
				個別	0名						
					(うちC/P 0名)						
					(うちC/S 0名)						
					(うち国別特設等 0名)						
				（第三国研修	1名						
				青年招へい	1名						
				国際機関	0名						
第三国研修	1977年度開始～1991年度までの終了案件		0件	継続	0件						
				新規	0件						
青年海外協力隊		0名		継続	0名						
				新規	0名						
移住事業											
開発投融资		0件		0件	0百万円						
緊急援助	1985年度～1991年度実績		0件		0件						

IV. 資金実績

	無 償 資 金 協 力		有 償 資 金 協 力	
	主 要 案 件 名	金 額 (億 円)	主 要 案 件 名	金 額 (億 円)
～1986年度累計	0 件		0 件	
1987年度	0 件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()	0 件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()
1988年度	0 件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()	0 件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()
1989年度	0 件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()	0 件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()
1990年度	0 件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()	0 件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()
1991年度	0 件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()	0 件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()

I. 基本情報
1. 一般状況

国名	ニュー・カレドニア (仏領) (New Caledonia)
----	--------------------------------

面積	19千Km ²	国内総生産 (GDP)	- 百万ドル (1991年)	主要輸出品目	ニッケル, マグロ, エビ
人口	0.17百万人 (1991年)	一人当たりGNP	- ドル (1991年)	日本への輸出	- 百万ドル (1992年)
独立年月日		GDPの産業別構成	農業 - %, 鉱工業 - % サービス業 - % (1991年)	日本からの輸入	- 百万ドル (1992年)
政体	フランス領	産業別雇用	農業 - %, 鉱工業 - % サービス業 - % (1989~1991年)	外貨準備総額	- 百万ドル (1991年)
民族				対外債務残高	- 百万ドル (1991年)
宗教・言語		貿易量		輸出	- 百万ドル (1992年)
通貨単位・為替レート	1US\$=96.375CFPF 93年4月末日現在			輸入	- 百万ドル (1992年)
				ODA受取額 (対GNP)	- % (1991年)

2. 二国間政府開発援助実績

(単位: 百万ドル)

	技術協力			無償資金協力			有償資金協力			総額		
	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B
1989		位	位		位	位		位	位		位	位
1990		位	位		位	位		位	位		位	位
1991		位	位		位	位		位	位		位	位

A: 我が国ODAにおける順位 (順位は31位以下省略) B: 当国に対するDAC諸国内でのODAにおける日本の順位

3. DAC諸国の経済協力 (1991暦年)

(支出純額, 単位: 百万ドル)

	贈与 (1)		有償資金協力 (2)	政府開発援助 (ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金 (4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
二国間援助 (主要供与国)	(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)		
①	(%)	(%)	(%)	(%)		
②	(%)	(%)	(%)	(%)		
③	(%)	(%)	(%)	(%)		
④	(%)	(%)	(%)	(%)		
多国間援助 (主要援助機関)	(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)		
①				(%)		
②				(%)		
その他						
合計						

4. 技術協力協定等

(1) 技術協力協定	年月日締結
(2) 青年海外協力隊派遣取極	年月日締結

5. 援助受入れ窓口機関

技協:	
無償:	
協力隊:	

*順位はODA純額による。

(93年7月1日現在)

II. 1993年度計画

援助効率促進費	プロジェクト確認調査	0 件	
	プロジェクト形成調査	0 件	
	企画調査員	0 名	
	在外専門調整員	0 名	
開発調査	継続	0 件	
	新規 (事前調査実施予定)	0 件	
無償資金協力 基本設計調査	継続	0 件	
	新規	0 件	
プロジェクト 方式技術協力	継続 (R/D 協力期間)	0 件	
	新規 (R/D 協力期間開始)	0 件	
	事前調査実施予定	0 件	
個別専門家派遣	0 名	継続 0 名	{ 長期 0 名 短期 0 名
		新規 0 名	{ 長期 0 名 短期 0 名
ミニプロ 研究協力	継続	0 件	
	新規	0 件	

ニュー・カレドニア

に対する国際協力事業団事業

単独機材供与	0 件	百万円	
医療特別機材 供与	0 件	百万円	
研修員受入	継続	0 名	
	新規	0 名	
	一般	0 名	
	集団	0 名	(うちC/P 0 名)
	個別	0 名	(うちC/S 0 名) (うち国別特設等 0 名)
	第三国研修	0 名	
	青年招へい	0 名	
第三国研修	継続	0 件	
	新規	0 件	
青年海外協力隊	継続	0 名	
	新規	0 名	
移住事業			

III. 実績

		累計実績 (1954年度～1991年度)		1992年度 実績			
		百万円		百万円			
技術協力経費							
援助効率促進費	プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	0 件 0 件 0 名 0 名		プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	0 件 0 件 0 名 0 名		
開発調査	1954年度開始～1991年度までの終了案件 1974年度開始～1991年度までの終了案件	0 件 0 件		継続 (うち終了 0 件)	0 件		
				新規	0 件		
無償資金協力 基本設計調査	1974年度開始～1991年度までの終了案件	0 件		継続	0 件		
				新規	0 件		
プロジェクト 方式技術協力	1954年度開始～1991年度までの終了案件 1974年度開始～1991年度までの終了案件	0 件 0 件		継続 (うち終了 0 件)	0 件		
				新規	0 件		
個別専門家派遣	0 名	(% % %)		0 名	継続 0 名 新規 0 名	{ 長期 0 名 短期 0 名 長期 0 名 短期 0 名	
ミニプロ 研究協力	1977年度開始～1991年度までの終了案件	0 件		継続	0 件		
				新規	0 件		

	累計実績 (1954年度～1991年度)		1992年度実績	
		百万円		百万円
単独機材供与			0 件	
医療特別機材供与	0 件	百万円	0 件	百万円
研修員受入	一般	0 名	継続 0 名 新規 0 名 一般 0 名 集団別 0 名 第三国研修 0 名 青年招へい 0 名 国際機関 0 名	(うちC/P 0 名) (うちC/S 0 名) (うち国別特設等 0 名)
	青年招へい	0 名		
	国際機関	1 名		
第三国研修	1977年度開始～1991年度までの終了案件		継続	0 件
		0 件	新規	0 件
青年海外協力隊	0 名		継続 0 名 新規 0 名	
移住事業				
開発投融资	1 件	60 百万円	0 件	百万円
緊急援助	1985年度～1991年度実績			0 件

IV. 資金実績

	無 償 資 金 協 力		有 償 資 金 協 力	
	主 要 案 件 名	金 額 (億 円)	主 要 案 件 名	金 額 (億 円)
～1986年度累計	0 件		0 件	
1987年度	0 件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()	0 件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()
1988年度	0 件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()	0 件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()
1989年度	0 件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()	0 件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()
1990年度	0 件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()	0 件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()
1991年度	0 件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()	0 件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()

I. 基本情報
1. 一般状況

国名	ニウエ (Niue)
----	--------------

面積	259Km ²	国内総生産 (GDP)	- 百万ドル (1991年)	主要輸出品目	ハチミツ, 果実
人口	0.003百万人 (1991年)	一人当たりGNP	- ドル (1991年)	日本への輸出	- 百万ドル (1992年)
独立年月日	1974年ニュー・ジーランドとの自由連合	GDPの産業別構成	農業 - %, 鉱工業 - % サービス業 - % (1991年)	日本からの輸入	- 百万ドル (1992年)
政体	立憲君主制			外貨準備総額	- 百万ドル (1991年)
民族	ポリネシア系	産業別雇用	農業 - %, 鉱工業 - % サービス業 - % (1989~1991年)	対外債務残高	- 百万ドル (1991年)
宗教・言語	キリスト教/英語	貿易量	輸出	対外債務返済比率	- % (1991年)
通貨単位・為替レート	1US\$= 年月日現在			輸入	- 百万ドル (1992年)

2. 二国間政府開発援助実績

(単位: 百万ドル)

	技術協力			無償資金協力			有償資金協力			総額		
	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B
1989		位	位		位	位		位	位		位	位
1990		位	位		位	位		位	位		位	位
1991		位	位		位	位		位	位		位	位

A: 我が国ODAにおける順位 (順位は31位以下省略) B: 当国に対するDAC諸国内でのODAにおける日本の順位

3. DAC諸国の経済協力 (1991 暦年)

(支出純額, 単位: 百万ドル)

	贈与 (1)		有償資金協力 (2)	政府開発援助 (ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金 (4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
二国間援助 (主要供与国)	8.9 (100.0%)	0.6 (100.0%)	- (100.0%)	8.9 (100.0%)	-6.4	2.5
① ニュー・ジーランド	8.1 (91.0%)	0.3 (50.0%)	- (%)	8.1 (91.0%)	-	8.1
② オーストラリア	0.8 (9.0%)	0.3 (50.0%)	- (%)	0.8 (9.0%)	-	0.8
③ 日本	0.0 (%)	0.0 (%)	- (%)	0.0 (%)	-	0.0
④	(%)	(%)	(%)	(%)	-	-
多国間援助 (主要援助機関)	0.5 (100.0%)	0.5 (100.0%)	- (100.0%)	0.5 (100.0%)	-	0.5
① UNDP			-	0.5 (100.0%)	-	0.5
②				(%)		
その他	-	-	-	-	-	-
合計	9.4	1.1	-	9.4	-	3.0

*順位はODA純額による。

4. 技術協力協定等

(1) 技術協力協定	年月日締結
(2) 青年海外協力隊派遣取極	年月日締結

5. 援助受入れ窓口機関

技協:	
無償:	
協力隊:	

(93年7月1日現在)

II. 1993年度計画

援助効率促進費	プロジェクト確認調査	0 件	
	プロジェクト形成調査	0 件	
	企画調査員	0 名	
	在外専門調整員	0 名	
開発調査	継続	0 件	
	新規 (事前調査実施予定)	0 件	
無償資金協力 基本設計調査	継続	0 件	
	新規	0 件	
プロジェクト 方式技術協力	継続 (R/D 協力期間)	0 件	
	新規 (R/D 協力期間開始)	0 件	
	事前調査実施予定	0 件	
個別専門家派遣	0 名	継続 0 名	長期 0 名 短期 0 名
		新規 0 名	長期 0 名 短期 0 名
ミニプロ 研究協力	継続	0 件	
	新規	0 件	

ニウエ に対する国際協力事業団事業

単独機材供与	0 件	百万円
医療特別機材 供与	0 件	百万円
研修員受入	継続	3 名 0 名
	新規	3 名 2 名 1 名 1 名
	一般	(うちC/P 0名) (うちC/S 0名) (うち国別特設等 0名)
	集 団	
	個 別	
	第三国研修	0 名
	青年招へい	1 名
第三国研修	継続	0 件
	新規	0 件
青年海外協力隊	0 名 継続 0 名 新規 0 名	
移住事業		

III. 実績

		累計実績 (1954年度～1991年度)		1992年度 実績			
		28 百万円		百万円			
技術協力経費							
援助効率促進費	プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	0 件 0 件 0 名 0 名		プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員		0 件 0 件 0 名 0 名	
開発調査	1954年度開始～1991年度までの終了案件 1974年度開始～1991年度までの終了案件	0 件 0 件		継続	(うち終了 0 件)	0 件	
				新規		0 件	
無償資金協力 基本設計調査	1974年度開始～1991年度までの終了案件	0 件		継続		0 件	
				新規		0 件	
プロジェクト 方式技術協力	1954年度開始～1991年度までの終了案件 1974年度開始～1991年度までの終了案件	0 件 0 件		継続	(うち終了 0 件)	0 件	
				新規		0 件	
個別専門家派遣	0 名 (%)			0 名	継続	0 名	(長期 0 名 短期 0 名)
					新規	0 名	(長期 0 名 短期 0 名)
ミニプロ 研究協力	1977年度開始～1991年度までの終了案件	0 件		継続		0 件	
				新規		0 件	

		累計実績 (1954年度~1991年度)		1992年度実績	
		百万円		百万円	
単独機材供与				0件	
医療特別機材供与		0件		0件	
研修員受入	一般	14名	(経済インフラ 71.43% その他 14.29% 開発計画・行政 7.14% 農林業 7.14%)	継続	2名
	青年招へい	6名		新規	2名
	国際機関	0名		一般	1名
				集団	0名
				個別	0名
					(うちC/P 0名)
					(うちC/S 0名)
					(うち国別特設等 0名)
				第三国研修	1名
				青年招へい	1名
				国際機関	0名
第三国研修	1977年度開始~1991年度までの終了案件		0件	継続	0件
				新規	0件
青年海外協力隊		0名	(%)	継続	0名
				新規	0名
移住事業					
開発投融资		0件			0件
緊急援助	1985年度~1991年度実績		0件		0件

ニウエ に対する資金協力実績

IV. 資金実績

	無 償 資 金 協 力		有 償 資 金 協 力	
	主 要 案 件 名	金 額 (億 円)	主 要 案 件 名	金 額 (億 円)
～1986年度累計	0 件		0 件	
1987年度	0 件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()	0 件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()
1988年度	0 件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()	0 件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()
1989年度	0 件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()	0 件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()
1990年度	0 件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()	0 件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()
1991年度	0 件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()	0 件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()

I. 基本情報
1. 一般状況

国名	パラオ共和国 (Republic of Palau)
----	------------------------------

面積	492 Km ²	国内総生産 (GDP)	- 百万ドル (1991年)	主要輸出品目	ココナツ油, 魚, コブラ
人口	0.01百万人 (1991年)	一人当たりGNP	790ドル (1991年)	日本への輸出	17.85百万ドル (1991年)
独立年月日	国際連合信託米国統治地域	GDPの産業別構成	農業 - %, 鉱工業 - % サービス業 - % (1991年)	日本からの輸入	6.69百万ドル (1991年)
政体	共和制			外貨準備総額	- 百万ドル (1991年)
民族	ミクロネシア系	産業別雇用	農業 - %, 鉱工業 - % サービス業 - % (1989~1991年)	対外債務残高	- 百万ドル (1991年)
宗教・言語	キリスト教, 伝統宗教/英語, パラオ語	貿易量	輸出 輸入	対外債務返済比率	- % (1991年)
通貨単位・為替レート	1US\$/米ドルが流通 年月日現在			0.5百万ドル (1987年)	ODA受取額 (対GNP)
				27.0百万ドル (1987年)	

2. 二国間政府開発援助実績

(単位: 百万ドル)

	技術/協力			無償資金協力			有償資金協力			総額		
	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B
1989	0.40	- 位	- 位	4.40	- 位	- 位	-	- 位	- 位	4.81	- 位	- 位
1990	0.43	- 位	- 位	0.14	- 位	- 位	-	- 位	- 位	0.57	- 位	- 位
1991	0.57	- 位	- 位	3.30	- 位	- 位	-	- 位	- 位	3.87	- 位	- 位

A: 我が国ODAにおける順位 (順位は31位以下省略) B: 当国に対するDAC諸国内でのODAにおける日本の順位

3. DAC諸国の経済協力 (1991暦年)

(支出純額, 単位: 百万ドル)

	贈与 (1)		有償資金協力 (2)	政府開発援助 (ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金 (4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
二国間援助 (主要供与国)	(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)		
①	() %	() %	() %	() %		
②	() %	() %	() %	() %		
③	() %	() %	() %	() %		
④	() %	() %	() %	() %		
多国間援助 (主要援助機関)	(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)		
①				() %		
②				() %		
その他						
合計						

4. 技術協力協定等

(1) 技術協力協定	年月日締結
(2) 青年海外協力隊派遣取極	年月日締結

5. 援助受入れ窓口機関

技協:	} 国務省
無償:	
協力隊:	

*順位はODA純額による。

(93年7月1日現在)

III. 実績

		累計実績 (1954年度～1991年度)		1992年度 実績	
		百万円		百万円	
技術協力経費		261			
援助効率促進費	プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	0 件 1 件 0 名 0 名		プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	0 件 0 件 0 名 0 名
開発調査	1954年度開始～1991年度までの終了案件 1974年度開始～1991年度までの終了案件	0 件 0 件		継続 (うち終了 0 件)	0 件
				新規	0 件
無償資金協力 基本設計調査	1974年度開始～1991年度までの終了案件	1 件		継続	0 件
				新規 1. 小規模沿岸漁業開発計画事前調査	1 件 (92年度～92年度)
プロジェクト 方式技術協力	1954年度開始～1991年度までの終了案件 1974年度開始～1991年度までの終了案件	0 件 0 件		継続 (うち終了 0 件)	0 件
				新規	0 件
個別専門家派遣	4 名 [水産 100 %]			0 名	継続 0 名 短期 0 名 新規 0 名 長期 0 名 短期 0 名
	ミニプロ 研究協力	1977年度開始～1991年度までの終了案件	0 件	継続	0 件
				新規	0 件

パラオ共和国 に対する国際協力事業団事業

	累計実績 (1954年度～1991年度)	1992年度 実績																																																												
単独機材供与	41 百万円	0 件 百万円																																																												
医療特別機材供与	0 件 百万円	0 件 百万円																																																												
研修員受入	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 15%;">一般</td> <td style="width: 15%;">23 名</td> <td style="width: 15%;">(水産 34.78 %)</td> <td style="width: 15%;"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(開発計画・行政 17.39 %)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(経済インフラ 17.39 %)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>青年招へい</td> <td>4 名</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>国際機関</td> <td>0 名</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	一般	23 名	(水産 34.78 %)				(開発計画・行政 17.39 %)				(経済インフラ 17.39 %)		青年招へい	4 名			国際機関	0 名			<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 15%;">継続</td> <td style="width: 15%;">4 名</td> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 15%;"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>0 名</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>新規</td> <td>4 名</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 一般</td> <td>3 名</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> { 集団</td> <td>3 名</td> <td>(うちC/P 0名)</td> <td></td> </tr> <tr> <td> { 個別</td> <td>0 名</td> <td>(うちC/S 0名)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(うち国別特設等 0名)</td> <td></td> </tr> <tr> <td> { 第三国研修</td> <td>0 名</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> { 青年招へい</td> <td>1 名</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> { 国際機関</td> <td>0 名</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	継続	4 名				0 名			新規	4 名			一般	3 名			{ 集団	3 名	(うちC/P 0名)		{ 個別	0 名	(うちC/S 0名)				(うち国別特設等 0名)		{ 第三国研修	0 名			{ 青年招へい	1 名			{ 国際機関	0 名		
一般	23 名	(水産 34.78 %)																																																												
		(開発計画・行政 17.39 %)																																																												
		(経済インフラ 17.39 %)																																																												
青年招へい	4 名																																																													
国際機関	0 名																																																													
継続	4 名																																																													
	0 名																																																													
新規	4 名																																																													
一般	3 名																																																													
{ 集団	3 名	(うちC/P 0名)																																																												
{ 個別	0 名	(うちC/S 0名)																																																												
		(うち国別特設等 0名)																																																												
{ 第三国研修	0 名																																																													
{ 青年招へい	1 名																																																													
{ 国際機関	0 名																																																													
第三国研修	1977年度開始～1991年度までの終了案件 0 件	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 15%;">継続</td> <td style="width: 15%;">0 件</td> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 15%;"></td> </tr> <tr> <td>新規</td> <td>0 件</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	継続	0 件			新規	0 件																																																						
継続	0 件																																																													
新規	0 件																																																													
青年海外協力隊	0 名 (%)	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 15%;">継続</td> <td style="width: 15%;">0 名</td> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 15%;"></td> </tr> <tr> <td>新規</td> <td>0 名</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	継続	0 名			新規	0 名																																																						
継続	0 名																																																													
新規	0 名																																																													
移住事業																																																														
開発投融资	0 件 百万円	0 件 百万円																																																												
緊急援助	1985年度～1991年度実績 0 件	0 件																																																												

IV. 資金実績

	無償資金協力		有償資金協力	
	主要案件名	金額(億円)	主要案件名	金額(億円)
～1986年度累計	4件	13.16	0件	
1987年度	2件 1. 漁村開発計画・1/3 2. 道路整備計画 3. 4. 5.	4.51 (2.61) (1.90) () () ()	0件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()
1988年度	1件 1. 漁村開発計画・2/3 2. 3. 4. 5.	3.30 (3.30) () () ()	0件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()
1989年度	1件 1. 漁村開発計画・3/3 2. 3. 4. 5.	4.93 (4.93) () () ()	0件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()
1990年度	1件 1. 給水改善計画 2. 3. 4. 5.	4.14 (4.14) () () ()	0件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()
1991年度	1件 1. 給水改善計画 2. 3. 4. 5.	4.04 (4.04) () () ()	0件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()

I. 基本情報
1. 一般状況

国名	パプア・ニューギニア (Papua New Guinea)
----	-------------------------------

面積	463千Km ²	国内総生産 (GDP)	3,734百万ドル (1991年)	主要輸出品目	金, 銅, コーヒー, コブラ	
人口	4.01百万人 (1992年)	一人当たりGNP	830ドル (1991年)	日本への輸出	411百万ドル (1992年)	
独立年月日	1975年9月16日	GDPの産業別構成	農業 26%, 鉱工業 35% サービス業 38% (1991年)	日本からの輸入	166百万ドル (1992年)	
政体	立憲君主制			外貨準備総額	345百万ドル (1991年)	
民族	パプア人, メラネシア系 他	産業別雇用	農業 76%, 鉱工業 10% サービス業 14% (1989~1991年)	対外債務残高	2,755百万ドル (1991年)	
宗教・言語	キリスト教, 伝統宗教/英語, ビシ・メラネシア語	貿易量	輸出	1,497百万ドル (1991年)	対外債務返済比率	29.6% (1991年)
通貨単位・為替レート	1US\$=0.9652キ 93年4月末日現在		輸入	1,344百万ドル (1991年)	ODA受取額 (対GNP)	10.6% (1991年)

2. 二国間政府開発援助実績

(単位: 百万ドル)

	技術協力			無償資金協力			有償資金協力			総額		
	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B
1989	8.44	27位	2位	19.30	22位	2位	11.85	30位	1位	39.59	30位	2位
1990	7.43	-位	2位	12.14	30位	2位	18.51	28位	1位	38.09	-位	2位
1991	7.86	-位	2位	14.58	-位	2位	19.86	26位	1位	42.30	-位	2位

A: 我が国ODAにおける順位 (順位は31位以下省略) B: 当国に対するDAC諸国内でのODAにおける日本の順位

3. DAC諸国の経済協力 (1991暦年)

(支出純額, 単位: 百万ドル)

	贈与 (1)		有償資金協力 (2)	政府開発援助 (ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金 (4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
二国間援助 (主要供与国)	299.1 (100.0%)	45.0 (100.0%)	22.6 (100.0%)	321.7 (100.0%)	229.0	550.7
①オーストラリア	262.3 (87.7%)	26.4 (58.7%)	- ()	262.3 (81.5%)	257.6	519.9
②日本	22.4 (7.5%)	7.9 (17.6%)	19.9 (88.1%)	42.3 (13.1%)	21.0	21.3
③ドイツ	7.3 (2.4%)	6.2 (13.8%)	0.0 ()	7.4 (2.3%)	-18.4	-11.0
④ニュー・ゼーランド	3.4 (1.1%)	1.7 (3.8%)	- ()	3.4 (1.1%)	-	3.4
多国間援助 (主要援助機関)	26.6 (100.0%)	11.6 (100.0%)	48.9 (100.0%)	75.5 (100.0%)	61.8	137.3
①AsDB				54.0 (71.5%)	23.3	77.3
②EEC				11.5 (15.2%)	4.7	16.2
その他	-	-	-0.4	-0.4	-	-0.4
合計	325.7	56.6	71.1	396.8	290.8	687.6

*順位はODA純額による。

4. 技術協力協定等

(1) 技術協力協定	年月日締結
(2) 青年海外協力隊派遣取極	1979年8月24日締結

5. 援助受入れ窓口機関

技協:	大蔵計画省国際開発援助局
無償:	
協力隊:	

(93年7月1日現在)

バブア・ニューギニア に対する国際協力事業団事業

II. 1993年度計画

援助効率促進費	プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	1 件 1 件 0 名 0 名	※ 1
開発調査	継続 1. ポートモレスビー上水整備計画	1 件 (91年度～93年度)	
	新規 (事前調査実施予定)	0 件	
無償資金協力 基本設計調査	継続	0 件	
	新規 1. グレフ国立高校建設計画	1 件 (93年度～ 年度)	
プロジェクト 方式技術協力	継続 (R/D 協力期間) 1. 森林研究計画 (農)	1 件 (89年 4月 1日～94年 3月31日)	
	新規 (R/D 協力期間開始)	0 件	
	事前調査実施予定 1. 森林研究計画・II (林)	1 件	
個別専門家派遣	14 名	継続 8 名 新規 6 名	{ 長期 7 名 短期 1 名 長期 2 名 短期 4 名
	ミニプロ 研究協力	継続 新規	0 件 0 件

※ 1) 教育分野

単独機材供与	1 件 1. 鉱石分析用機材	25 百万円 (25 百万円)	
医療特別機材 供与	0 件	百万円	
研修員受入	継続 新規 一般 { 集団 個別 第三国研修 青年招へい	95 名 11 名 84 名 54 名 39 名 14 名 1 名 30 名	(うちC/P 5名) (うちC/S 0名) (うち国別特設等 0名)
	第三国研修	継続 1. 沿岸漁業開発 (集団) 新規	1 件 (89年度～93年度) 0 件
青年海外協力隊	継続 新規	62 名 39 名 23 名	
移住事業			

III. 実績

		累計実績 (1954年度～1991年度)	1992年度 実績
		7,736 百万円	百万円
技術協力経費			
援助効率促進費	プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	1 件 0 件 0 名 0 名	0 件 0 件 0 名 0 名
開発調査	1954年度開始～1991年度までの終了案件 1974年度開始～1991年度までの終了案件 1. プラリ河電力開発計画調査(委) 2. 漁業基地建設計画 3. 横断道路建設計画(ベレイナ～マララウア間) 4. 地方電話網整備計画 5. トクア空港整備計画	5 件 5 件 (74年度～77年度) (76年度～76年度) (87年度～89年度) (88年度～89年度) (90年度～91年度)	継続 (うち終了 0 件) 1 件 1. ポートモレスビー上水整備計画 (91年度～93年度) 新規 0 件
無償資金協力 基本設計調査	1974年度開始～1991年度までの終了案件	1 件	継続 0 件 新規 1 件 1. 識字印刷機材供与計画 (92年度～92年度)
プロジェクト 方式技術協力	1954年度開始～1991年度までの終了案件 1974年度開始～1991年度までの終了案件	0 件 0 件	継続 (うち終了 0 件) 1 件 1. 森林研究計画(農) (89年4月1日～94年3月31日) 新規 0 件
個別専門家派遣	70 名 (水産 37.14 % 開発計画・行政 17.14 % 経済インフラ 15.71 %)		14 名 継続 7 名 (長期 7 名 短期 0 名) 新規 7 名 (長期 3 名 短期 4 名)
ミニプロ 研究協力	1977年度開始～1991年度までの終了案件	0 件	継続 0 件 新規 0 件

パプア・ニューギニア に対する国際協力事業団事業

	累 計 実 績 (1954年度~1991年度)		1992年度 実 績	
単独機材供与	250 百万円		0 件	百万円
医療特別機材供与	2 件	69 百万円	0 件	百万円
研修員受入	一 般 589 名	(経済インフラ 26.66 % 開発計画・行政 21.39 % 水 産 14.94 %)	継 続 118 名	
	青年招へい 148 名 国際機関 7 名		新 規 112 名 一 般 81 名 (集 団 34 名 個 別 18 名 (うちC/P 11名) (うちC/S 0名) (うち国別特設等 0名) 第三国研修 29 名 青年招へい 30 名 国際機関 1 名	
第三国研修	1977年度開始~1991年度までの終了案件 0 件		継 続 1 件 1. 沿岸漁業開発 (集団) (84年度~93年度)	0 件
青年海外協力隊	186 名	(人的資源 23.12 % 農 林 業 22.04 % 鉱 工 業 20.97 %)	継 続 52 名 41 名 新 規 11 名	
移 住 事 業				
開発投融资	15 件	4,809 百万円	1 件	72 百万円
緊急援助	1985年度~1991年度実績 0 件		1. 洪水	1 件

パプア・ニューギニア

に対する資金協力実績

IV. 資金実績

	無 償 資 金 協 力		有 償 資 金 協 力	
	主 要 案 件 名	金 額 (億 円)	主 要 案 件 名	金 額 (億 円)
～1986年度累計	6 件	21.25	4 件	228.85
1987年度	2 件 1. 国立森林研究所建設計画 2. パプア・ニューギニア大学に対する理化学研究機材 3. 4. 5.	19.76 (19.29) (0.47) () () ()	0 件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()
1988年度	4 件 1. ポートモレスビー総合病院改修計画・1/2 2. 消防機材整備計画 3. ラジオ放送局改良計画・II 4. 国立芸術学校附属国立文化センターに対する音響・照明・視聴覚機材	21.29 (13.00) (4.13) (3.72) (0.44)	2 件 1. ポートモレスビー国際空港整備事業 2. 農業振興開発計画 3. 4. 5.	111.36 (84.54) (26.82) () () ()
1989年度	5 件 1. ポートモレスビー総合病院改修計画・2/2 2. ガルフ州浅海漁業開発計画 3. 小規模無償 (3件) 4. 5.	21.26 (19.23) (1.93) (0.10) () ()	0 件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()
1990年度	5 件 1. 地方病院改修計画 2. 国立競技場に対するスポーツ機材 3. 小規模無償 (3件) 4. 5.	18.39 (17.84) (0.50) (0.06) () ()	3 件 1. 横断道路建設計画 2. 幹線国道改良計画 3. 農業セクター構造調整借款 4. 5.	118.70 (54.61) (35.15) (28.94) () ()
1991年度	7 件 1. 地方病院改修計画 (フェーズII・1/2) 2. 地方病院改修計画 (フェーズI・2/2) 3. 警察楽団に対する楽器 4. 小規模無償 (4件) 5.	18.88 (15.57) (2.77) (0.44) (0.10) ()	1 件 1. 構造調整計画 2. 3. 4. 5.	66.35 (66.35) () () () ()

I. 基本情報
1. 一般状況

国名	ソロモン諸島 (Solomon Islands)
----	--------------------------

面積	29千Km ²	国内総生産(GDP)	- 百万ドル (1991年)	主要輸出品目	魚, 木材, コブラ
人口	0.36百万人 (1992年)	一人当たりGNP	560ドル (1991年)	日本への輸出	54.1百万ドル (1992年)
独立年月日	1978年7月7日	GDPの産業別構成	農業 - %, 鉱工業 - % サービス業 - % (1991年)	日本からの輸入	20.9百万ドル (1992年)
政体	立憲君主制			外貨準備総額	a) 8.54百万ドル (1991年)
民族	メラネシア系, ポリネシア系	産業別雇用	農業 - %, 鉱工業 - % サービス業 - % (1989~1991年)	対外債務残高	130.3百万ドル (1991年)
宗教・言語	キリスト教/英語, ビカ・メラネシア語他	貿易量	輸出 75.52百万ドル (1991年) 輸入 92.82百万ドル (1991年)	対外債務返済比率	11.3% (1991年)
通貨単位・為替レート	1US\$=3.139ソロモン・ドル/93年4月26日現在			ODA受取額(対GNP)	- % (1991年)

a) 金を除く

2. 二国間政府開発援助実績

(単位: 百万ドル)

	技術協力			無償資金協力			有償資金協力			総額		
	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B
1989	2.12	- 位	3 位	7.52	- 位	1 位	4.62	- 位	1 位	14.26	- 位	1 位
1990	3.31	- 位	3 位	5.42	- 位	1 位	-0.07	- 位	1 位	8.66	- 位	2 位
1991	4.67	- 位	2 位	6.16	- 位	1 位	-0.07	- 位	1 位	10.75	- 位	1 位

A: 我が国ODAにおける順位(順位は31位以下省略) B: 当国に対するDAC諸国内でのODAにおける日本の順位

3. DAC諸国の経済協力(1991暦年)

(支出純額、単位: 百万ドル)

	贈与 (1)		有償資金協力 (2)	政府開発援助 (ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金 (4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
二国間援助 (主要供与国)	27.9 (100.0%)	17.0 (100.0%)	0.3 (100.0%)	28.1 (100.0%)	3.2	31.3
①日本	10.8 (38.7%)	4.7 (27.6%)	-0.1 (-33.3%)	10.8 (38.4%)	1.7	12.5
②オーストラリア	9.3 (33.3%)	6.3 (37.1%)	- ()	9.3 (33.1%)	-2.0	7.3
③英国	5.2 (18.6%)	3.9 (22.9%)	0.3 (100.0%)	5.5 (19.6%)	6.4	11.9
④ニュー・ゼーランド	1.7 (6.1%)	0.8 (4.7%)	- ()	1.7 (6.0%)	-	1.7
多国間援助 (主要援助機関)	5.1 (100.0%)	1.5 (100.0%)	2.3 (100.0%)	7.5 (100.0%)	-	7.5
①EEC				4.3 (57.3%)	-	4.3
②IDA				2.0 (26.6%)	-	2.0
その他	-	-	-0.6	-0.6	-	-0.6
合計	33.0	18.5	2.0	35.0	3.2	38.2

*順位はODA純額による。

4. 技術協力協定等

(1) 技術協力協定	年月日締結
(2) 青年海外協力隊派遣取極	1978年7月7日締結

5. 援助受入れ窓口機関

技協: 地方自治省
無償: 大蔵・経済企画省
協力隊: 総理府

(93年7月1日現在)

II. 1993年度計画

援助効率促進費	プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	0 件 0 件 0 名 0 名				
開発調査	継続 1. 全国水産物流通網改善計画 新規 1. 海域海洋資源調査	1 件 (92年度～年度) 1 件				
無償資金協力 基本設計調査	継続 1. ガダルカナル島橋梁架け替え計画 新規 1. ホニアラ魚市場	1 件 (92年度～93年度) 1 件 (93年度～年度)				
プロジェクト 方式技術協力	継続 (R/D 協力期間) 1. PHC推進 新規 (R/D 協力期間開始) 事前調査実施予定	1 件 (91年 9月 1日～96年 8月31日) 0 件 0 件				
個別専門家派遣	4 名 継続 3 名 新規 1 名	<table border="0"> <tr> <td rowspan="2"> 長期 3 名 短期 0 名 </td> <td rowspan="2"> 長期 1 名 短期 0 名 </td> </tr> <tr> <td></td> </tr> </table>	長期 3 名 短期 0 名	長期 1 名 短期 0 名		
長期 3 名 短期 0 名	長期 1 名 短期 0 名					
ミニプロ 研究協力	継続 新規	0 件 0 件				

ソロモン諸島 に対する国際協力事業団事業

単独機材供与	0 件	百万円
医療特別機材 供与	0 件	百万円
研修員受入	継続 33 名 6 名 新規 27 名 一般 20 名 集団 13 名 個別 7 名 (うちC/P 4名) (うちC/S 0名) (うち国別特設等 0名) 第三国研修 0 名 青年招へい 7 名	
第三国研修	継続 0 件 新規 0 件	
青年海外協力隊	継続 57 名 36 名 新規 21 名	
移住事業		

III. 実績

		累計実績 (1954年度～1991年度)	1992年度 実績	
		2,071 百万円	百万円	
技術協力経費				
援助効率促進費	プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	0 件 0 件 0 名 0 名	プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	1 件 0 件 0 名 0 名
開発調査	1954年度開始～1991年度までの終了案件 1974年度開始～1991年度までの終了案件 1. 国内電気通信網建設計画 2. テンガノ湖ボークサイト開発計画調査(委) 3. ヘンダーソン国際空港整備計画	3 件 3 件 (78年度～80年度) (80年度～82年度) (89年度～91年度)	継続 (うち終了 0 件) 新規 1. 全国水産物流通網改善計画	0 件 1 件 (92年度～ 年度)
無償資金協力 基本設計調査	1974年度開始～1991年度までの終了案件	0 件	継続 新規 1. ノロ地区港湾整備計画 2. ガダルカナル島橋梁架替計画	0 件 2 件 (92年度～92年度) (92年度～93年度)
プロジェクト 方式技術協力	1954年度開始～1991年度までの終了案件 1974年度開始～1991年度までの終了案件	0 件 0 件	継続 1. PHC推進(保) 新規	(うち終了 0 件) 1 件 (91年 9月 1日～96年 8月31日) 0 件
個別専門家派遣	9 名 (水産 55.56% 経済インフラ 44.44%)		4 名 継続 3 名 新規 1 名	(長期 3 名 短期 0 名) (長期 1 名 短期 0 名)
ミニプロ 研究協力	1977年度開始～1991年度までの終了案件	0 件	継続 新規	0 件 0 件

	累計実績 (1954年度～1991年度)		1992年度実績	
単独機材供与		84 百万円	0 件	百万円
医療特別機材供与	2 件	26 百万円	0 件	百万円
研修員受入	一般	121 名	継続 30 名 新規 25 名 一般 18 名 集団別 7 名 個別 5 名 第三国研修 6 名 青年招へい 7 名 国際機関 0 名	(うちC/P 3名) (うちC/S 0名) (うち国別特設等 0名)
	(経済インフラ 45.45 % 水産 14.05 % 開発計画・行政 9.92 %)	青年招へい 30 名 国際機関 0 名		
第三国研修	1977年度開始～1991年度までの終了案件		0 件	継続 0 件
				新規 0 件
青年海外協力隊	103 名	(保健医療・福祉 26.21 % 開発計画・行政 21.36 % 鉱工業 17.48 % 人的資源 17.48 %)	継続 50 名 新規 32 名 18 名	
移住事業				
開発投融資	0 件	百万円	0 件	百万円
緊急援助	1985年度～1991年度実績		1 件	1. サイクロン 1 件

IV. 資金実績

	無償資金協力		有償資金協力	
	主要案件名	金額(億円)	主要案件名	金額(億円)
～1986年度累計	14件	36.87	0件	
1987年度	0件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()	0件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()
1988年度	3件 1. ノロ地区漁業基地整備計画・1/3 2. 道路建設機材整備計画 3. ソロモン諸島放送計画協会に対する伝統文化保存用録音機材 4. 5.	8.97 (4.36) (4.34) (0.27) () ()	0件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()
1989年度	1件 1. ノロ地区漁業基地整備計画・2/3 2. 3. 4. 5.	10.18 (10.18) () () () ()	0件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()
1990年度	2件 1. ルンガ橋架替計画 2. ノロ地区漁業基地整備計画・3/3 3. 4. 5.	9.09 (5.82) (3.27) () () ()	0件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()
1991年度	2件 1. 小規模無償(2件) 2. 3. 4. 5.	0.04 (0.04) () () () ()	0件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()

I. 基本情報
1. 一般状況

国名	トンガ王国 (Kingdom of Tonga)
----	--------------------------

面積	697 Km ²	国内総生産 (GDP)	— 百万ドル (1991年)	主要輸出品目	ココナツ油, パニラ油, 乾燥ココナツ	
人口	0.103百万人 (1992年)	一人当たりGNP	1,100ドル (1991年)	日本への輸出	10.0百万ドル (1992年)	
独立年月日	1970年6月4日	GDPの産業別構成	農業 — %, 鉱工業 — % サービス業 — % (1991年)	日本からの輸入	3.2百万ドル (1992年)	
政体	立憲君主制	産業別雇用	農業 — %, 鉱工業 — % サービス業 — % (1989~1991年)	外貨準備総額	a) 32.28百万ドル (1991年)	
民族	ポリネシア系, メラネシア系			貿易量	輸出	10.57百万ドル (1991年)
宗教・言語	キリスト教/トンガ語, 英語	貿易量	輸入	51.42百万ドル (1991年)	対外債務返済比率	5.0% (1991年)
通貨単位・為替レート	1US\$=1.407T\$ 93年4月末日現在			ODA受取額 (対GNP)	— % (1991年)	

a) 金を除く

2. 二国間政府開発援助実績

(単位: 百万ドル)

	技術協力			無償資金協力			有償資金協力			総額		
	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B
1989	1.95	— 位	2 位	3.42	— 位	2 位	—	— 位	— 位	5.36	— 位	2 位
1990	1.69	— 位	2 位	8.41	— 位	1 位	—	— 位	— 位	10.10	— 位	1 位
1991	2.02	— 位	2 位	1.41	— 位	3 位	—	— 位	— 位	3.43	— 位	2 位

A: 我が国ODAにおける順位 (順位は31位以下省略) B: 当国に対するDAC諸国内でのODAにおける日本の順位

3. DAC諸国の経済協力 (1991暦年)

(支出純額、単位: 百万ドル)

	贈与 (1)		有償資金協力 (2)	政府開発援助 (ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金 (4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
二国間援助 (主要供与国)	14.9 (100.0%)	9.4 (100.0%)	-0.5 (100.0%)	14.4 (100.0%)	-0.1	14.3
①オーストラリア	7.6 (51.0%)	5.5 (58.5%)	— (— %)	7.6 (52.8%)	-0.1	7.5
②日本	3.4 (22.8%)	2.0 (21.3%)	— (— %)	3.4 (23.6%)	—	3.4
③ニュー・ジニアランド	2.8 (18.8%)	0.9 (9.6%)	— (— %)	2.8 (19.4%)	—	2.8
④ドイツ	0.5 (3.4%)	0.5 (5.3%)	-0.2 (40.0%)	0.3 (2.1%)	—	0.3
多国間援助 (主要援助機関)	2.9 (100.0%)	1.3 (100.0%)	(100.0%)	4.9 (100.0%)	0.6	5.5
①AsDB				2.2 (44.9%)	—	2.2
②IDA				1.0 (20.4%)	—	1.0
その他	—	—	—	—	—	—
合計	17.8	10.7	1.6	19.3	0.4	19.7

*順位はODA純額による。

4. 技術協力協定等

(1) 技術協力協定	年月日締結
(2) 青年海外協力隊派遣取極	1972年4月18日締結

5. 援助受入れ窓口機関

技協:	} 外務省
無償:	
協力隊:	

(93年7月1日現在)

II. 1993年度計画

援助効率促進費	プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	0 件 0 件 0 名 0 名	
開発調査	継続 新規 (事前調査実施予定)	0 件 0 件	
無償資金協力 基本設計調査	継続 新規 1. トンガタブ島道路改修計画 (93年度～ 年度)	0 件 1 件	
プロジェクト 方式技術協力	継続 (R/D 協力期間) 1. 水産増養殖研究開発 (農) (91年10月 1日～96年 9月30日) 新規 (R/D 協力期間開始) 事前調査実施予定	1 件 0 件 0 件	
個別専門家派遣	0 名 継続 0 名 新規 0 名	{ 長期 0 名 短期 0 名 { 長期 0 名 短期 0 名	
ミニプロ 研究協力	継続 新規	0 件 0 件	

トンガ王国 に対する国際協力事業団事業

単独機材供与	0 件	百万円
医療特別機材 供与	0 件	百万円
研修員受入	継続 22 名 3 名 新規 19 名 一般 14 名 { 集団 8 名 個別 6 名 (うちC/P 3名) (うちC/S 0名) (うち国別特設等 0名) 第三国研修 0 名 青年招へい 5 名	
第三国研修	継続 新規	0 件 0 件
青年海外協力隊	継続 31 名 新規 26 名 5 名	
移住事業		

III. 実績

		累計実績 (1954年度～1991年度)	1992年度 実績	
		2,205 百万円	百万円	
技術協力経費				
援助効率促進費	プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	0 件 2 件 0 名 0 名	プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	0 件 0 件 0 名 0 名
開発調査	1954年度開始～1991年度までの終了案件 1974年度開始～1991年度までの終了案件 1. 情報処理システム開発計画 (委)	1 件 1 件 (83年度～84年度)	継続 (うち終了 0 件) 新規	0 件 0 件
無償資金協力 基本設計調査	1974年度開始～1991年度までの終了案件	1 件	継続 新規 1. 港湾作業船整備計画	0 件 1 件 (92年度～92年度)
プロジェクト 方式技術協力	1954年度開始～1991年度までの終了案件 1974年度開始～1991年度までの終了案件 1. 日本/WHO合同保健衛生検査所 (保)	1 件 1 件 (81年12月15日～86年12月14日)	継続 (うち終了 1 件) 1. 水産増養殖研究開発 (農) 新規	1 件 (91年10月1日～96年9月30日) 0 件
個別専門家派遣	5 名 [水産 100 %]		0 名 継続 0 名 新規	0 名 長期 0 名 短期 0 名 長期 0 名 短期
ミニプロ 研究協力	1977年度開始～1991年度までの終了案件	0 件	継続 新規	0 件 0 件

	累計実績 (1954年度～1991年度)	1992年度実績
単独機材供与	187 百万円	0 件 百万円
医療特別機材供与	1 件 7 百万円	0 件 百万円
研修員受入	一般 104 名 (開発計画・行政 24.09 % 経済インフラ 20.19 % 水産 17.31 %) 青年招へい 22 名 国際機関 1 名	継続 18 名 新規 2 名 一般 16 名 11 名 集団 3 名 個別 4 名 (うちC/P 3名) (うちC/S 0名) (うち国別特設等 0名) 第三国研修 4 名 青年招へい 5 名 国際機関 0 名
第三国研修	1977年度開始～1991年度までの終了案件 0 件	継続 0 件 新規 0 件
青年海外協力隊	107 名 (人的資源 49.53 % 水産 16.82 % 鉱工業 14.02 %)	継続 38 名 新規 25 名 13 名
移住事業		
開発投融资	0 件 百万円	0 件 百万円
緊急援助	1985年度～1991年度実績 0 件	0 件

トング王国 に対する資金協力実績

IV. 資金実績

	無 償 資 金 協 力		有 償 資 金 協 力	
	主 要 案 件 名	金 額 (億 円)	主 要 案 件 名	金 額 (億 円)
～1986年度累計	11 件	31.62	0 件	
1987年度	1 件 1. ヌクアロファ護岸拡充計画・1/2 2. 3. 4. 5.	2.90 (2.90) () () () ()	0 件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()
1988年度	1 件 1. ヌクアロファ護岸拡充計画・2/2 2. 3. 4. 5.	2.70 (2.70) () () () ()	0 件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()
1989年度	3 件 1. ファアモツ国際空港ターミナル施設建設計画・1.2 2. 国立競技場に対する体育機材 3. 災害緊急援助 (ハリケーン被害) 4. 5.	8.24 (7.84) (0.34) (0.06) () ()	0 件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()
1990年度	2 件 1. ファアモツ国際空港ターミナル施設建設計画・2/2 2. 小規模無償 3. 4. 5.	6.13 (6.09) (0.04) () () ()	0 件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()
1991年度	2 件 1. 離島高校施設改善計画 2. 小規模無償 3. 4. 5.	5.48 (5.43) (0.05) () () ()	0 件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()

I. 基本情報
1. 一般状況

国名	トウバル (Tuvalu)
----	---------------

面積	26 Km ²	国内総生産 (GDP)	— 百万ドル (1991年)	主要輸出品目	コブラ
人口	0.01百万人 (1992年)	一人当たりGNP	650ドル (1991年)	日本への輸出	— 百万ドル (1992年)
独立年月日	1978年10月1日	GDPの産業別構成	農業 — %, 鉱工業 — % サービス業 — % (1991年)	日本からの輸入	0.7百万ドル (1992年)
政体	立憲君主制			外貨準備総額	— 百万ドル (1991年)
民族	ポリネシア系	産業別雇用	農業 — %, 鉱工業 — % サービス業 — % (1989~1991年)	対外債務残高	— 百万ドル (1991年)
宗教・言語	プロテスタント他/トウバル語, 英語	貿易量	輸出 輸入	対外債務返済比率	— % (1991年)
通貨単位・為替レート	1US\$=1.407トウバル/93年4月末日現在			1百万ドル (1991年)	ODA受取額 (対GNP)

2. 二国間政府開発援助実績

(単位: 百万ドル)

	技術協力			無償資金協力			有償資金協力			総額		
	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B
1989	1.10	— 位	1 位	1.85	— 位	1 位	—	— 位	— 位	2.95	— 位	1 位
1990	0.16	— 位	3 位	0.87	— 位	3 位	—	— 位	— 位	1.03	— 位	3 位
1991	0.25	— 位	4 位	0.21	— 位	2 位	—	— 位	— 位	0.46	— 位	位

A: 我が国ODAにおける順位 (順位は31位以下省略) B: 当国に対するDAC諸国内でのODAにおける日本の順位

3. DAC諸国の経済協力 (1991暦年)

(支出純額、単位: 百万ドル)

	贈与 (1)		有償資金協力 (2)	政府開発援助 (ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金 (4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
	技術協力					
二国間援助 (主要供与国)	4.4 (100.0%)	2.4 (100.0%)	— (100.0%)	4.4 (100.0%)	0.8	5.2
①オーストラリア	1.6 (36.4%)	1.0 (41.6%)	— ()	1.6 (36.3%)	—	1.6
②ニュージーランド	1.4 (31.8%)	0.4 (16.7%)	— ()	1.4 (31.8%)	—	1.4
③英国	0.8 (18.2%)	0.6 (25.0%)	— ()	0.8 (18.1%)	—	0.8
④日本	0.5 (11.4%)	0.3 (12.5%)	— ()	0.5 (11.4%)	—	0.5
多国間援助 (主要援助機関)	1.0 (100.0%)	0.9 (100.0%)	0.0 (100.0%)	1.0 (100.0%)	—	1.0
①UNTA				0.8 (80.0%)	—	0.8
②EEC				0.0 ()	—	0.0
その他	—	—	—	—	—	—
合計	5.4	3.3	0.0	5.4	0.8	6.2

*順位はODA純額による。

4. 技術協力協定等

(1) 技術協力協定	年月日締結
(2) 青年海外協力隊派遣取極	年月日締結

5. 援助受入れ窓口機関

技協:	} 外務省
無償:	
協力隊:	

(93年7月1日現在)

II. 1993年度計画

援助効率促進費	プロジェクト確認調査	0 件	※ 1
	プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	1 件 0 名 0 名	
開発調査	継続	0 件	
	新規 (事前調査実施予定)	0 件	
無償資金協力 基本設計調査	継続	0 件	
	新規 1. モトフォウア中学校施設拡充 (93年度～年度)	1 件	
プロジェクト 方式技術協力	継続 (R/D 協力期間)	0 件	
	新規 (R/D 協力期間開始)	0 件	
	事前調査実施予定	0 件	
個別専門家派遣	0 名 継続 0 名	(長期 0 名 短期 0 名)	
	新規 0 名	(長期 0 名 短期 0 名)	
ミニプロ 研究協力	継続	0 件	
	新規	0 件	

※ 1) 水資源開発

ツール に対する国際協力事業団事業

単独機材供与	0 件	百万円
医療特別機材 供与	0 件	百万円
研修員受入	継続 5 名 0 名	(うちC/P 0名) (うちC/S 0名) (うち国別特設等 0名)
	新規 5 名 一般 4 名 個別 3 名 1 名 第三国研修 0 名 青年招へい 1 名	
第三国研修	継続	0 件
	新規	0 件
青年海外協力隊	継続 0 名 新規 0 名	
移住事業		

トゥヴァル に対する国際協力事業団事業

III. 実績

		累計実績 (1954年度～1991年度)		1992年度 実績			
		百万円		百万円			
技術協力経費		633					
援助効率促進費	プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	0 件 0 件 0 名 0 名		プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	0 件 0 件 0 名 0 名		
開発調査	1954年度開始～1991年度までの終了案件	2 件		継続	(うち終了 0 件) 0 件		
	1974年度開始～1991年度までの終了案件 1. 水産資源調査 (含フィジー) 2. 海洋資源調査 (含キリバス, クック諸島) (委)	2 件 (83年度～86年度) (85年度～89年度)		新規	0 件		
無償資金協力 基本設計調査	1974年度開始～1991年度までの終了案件	0 件		継続	0 件		
				新規	0 件		
プロジェクト 方式技術協力	1954年度開始～1991年度までの終了案件 1974年度開始～1991年度までの終了案件	0 件 0 件		継続	(うち終了 0 件) 0 件		
				新規	0 件		
個別専門家派遣		4 名	[水産 100%]	0 名	継続 0 名 新規 0 名	(長期 0 名 短期 0 名) (長期 0 名 短期 0 名)	
ミニプロ 研究協力	1977年度開始～1991年度までの終了案件	0 件		継続	0 件		
				新規	0 件		

	累計実績 (1954年度～1990年度)		1992年度 実績	
単独機材供与	21 百万円		0 件	百万円
医療特別機材供与	0 件 百万円		0 件	百万円
研修員受入	一般	16 名 (水産 31.25% 開発計画・行政 25.00% 経済インフラ 25.00%)	継続	4 名 0 名
	青年招へい	4 名	新規	4 名 3 名 1 名 0 名 (うちC/P 0名) (うちC/S 0名) (うち国別特設等 0名)
	国際機関	0 名	集 団	1 名
			個 別	0 名
			第三国研修	2 名
			青年招へい	1 名
			国際機関	0 名
第三国研修	1977年度開始～1991年度までの終了案件		継続	0 件
			新規	0 件
青年海外協力隊	0 名	(%)	継続	0 名
			新規	0 名
移住事業				
開発投融资	0 件	0 百万円	0 件	百万円
緊急援助	1985年度～1991年度実績			0 件

トウツアル

に対する資金協力実績

IV. 資金実績

	無 償 資 金 協 力		有 償 資 金 協 力	
	主 要 案 件 名	金 額 (億 円)	主 要 案 件 名	金 額 (億 円)
～1986年度累計	1 件	4.00	0 件	
1987年度	1 件 1. 漁村開発計画・1/3 2. 3. 4. 5.	1.58 (1.58) () () () ()	0 件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()
1988年度	1 件 1. 漁村開発計画・2/3 2. 3. 4. 5.	1.07 (1.07) () () () ()	0 件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()
1989年度	1 件 1. 漁村開発計画・3/3 2. 3. 4. 5.	1.46 (1.46) () () () ()	0 件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()
1990年度	0 件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()	0 件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()
1991年度	1 件 1. 漁村開発計画・4/4 2. 3. 4. 5.	3.96 (3.96) () () () ()	0 件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()

I. 基本情報
1. 一般状況

国名	ヴァヌアツ共和国 (Republic of Vanuatu)
----	----------------------------------

面積	15千Km ²	国内総生産(GDP)	- 百万ドル (1991年)	主要輸出品目	コブラ, 冷凍魚, 牛肉
人口	0.17百万人 (1992年)	一人当たりGNP	1.120ドル (1991年)	日本への輸出	4.3百万ドル (1992年)
独立年月日	1980年7月30日	GDPの産業別構成	農業 - %, 鉱工業 - % サービス業 - % (1991年)	日本からの輸入	14.8百万ドル (1992年)
政体	共和制	産業別雇用	農業 68 %, 鉱工業 8 % サービス業 24 % (1989~1991年)	外貨準備総額	a) 39.84百万ドル (1991年)
民族	メラネシア系等			対外債務残高	39.3百万ドル (1991年)
宗教・言語	キリスト教, 伝統宗教他/ビスマ語, 仏語, 英語	貿易量	輸出	対外債務返済比率	2.1% (1990年)
通貨単位・為替レート	1US\$=120.47V 93年1月末日現在			輸入	74.01百万ドル (1991年)

a) 金を除く

2. 二国間政府開発援助実績

(単位: 百万ドル)

	技術協力			無償資金協力			有償資金協力			総額		
	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B
1989	0.64	- 位	4 位	1.76	- 位	3 位	0.53	- 位	2 位	2.92	- 位	4 位
1990	1.10	- 位	4 位	6.60	- 位	1 位	0.43	- 位	2 位	8.13	- 位	3 位
1991	1.05	- 位	4 位	4.52	- 位	1 位	0.26	- 位	3 位	5.82	- 位	4 位

A: 我が国ODAにおける順位(順位は31位以下省略) B: 当国に対するDAC諸国内でのODAにおける日本の順位

3. DAC諸国の経済協力(1991暦年)

(支出純額, 単位: 百万ドル)

	贈与 (1)		有償資金協力 (2)	政府開発援助 (ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金 (4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
	金額	技術協力				
二国間援助 (主要供与国)	32.7 (100.0%)	21.2 (100.0%)	3.0 (100.0%)	35.7 (100.0%)	24.6	60.3
①フランス	8.1 (24.8%)	6.1 (28.8%)	2.3 (76.7%)	10.4 (86.6%)	4.6	15.0
②オーストラリア	8.8 (26.9%)	6.7 (31.6%)	- (%)	8.8 (24.6%)	-	8.8
③英国	8.1 (24.8%)	6.6 (31.1%)	0.5 (16.7%)	8.6 (24.1%)	0.9	9.5
④日本	5.6 (17.1%)	1.1 (5.1.9%)	0.3 (10.0%)	5.8 (16.2%)	25.2	31.0
多国間援助 (主要援助機関)	8.3 (100.0%)	2.2 (100.0%)	8.7 (100.0%)	16.9 (100.0%)	-	16.9
①AsDB	-	-	-	6.1 (36.1%)	-	6.1
②EEC	-	-	-	4.6 (27.2%)	-	4.6
その他	-	-	-	-	-	-
合計	41.0	23.4	11.7	52.6	24.6	77.2

* 順位はODA純額による。

4. 技術協力協定等

(1) 技術協力協定	年月日締結
(2) 青年海外協力隊派遣取極	1987年7月27日締結

5. 援助受入れ窓口機関

技協:	} 外務省 国家企画統計局
無償:	
協力隊:	

(93年7月1日現在)

II. 1993年度計画

援助効率促進費	プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	0 件 0 件 0 名 0 名	
開発調査	継続	0 件	
	新規 (事前調査実施予定)	0 件	
無償資金協力 基本設計調査	継続	0 件	
	新規	0 件	
プロジェクト 方式技術協力	継続 (R/D 協力期間)	0 件	
	新規 (R/D 協力期間開始)	0 件	
	事前調査実施予定	0 件	
個別専門家派遣	3 名	継続 2 名 新規 1 名	{ 長期 2 名 短期 0 名 長期 1 名 短期 0 名
	ミニプロ 研究協力	継続 新規	0 件 0 件

ヴァヌアツ共和国

に対する国際協力事業団事業

単独機材供与	1 件 1. 国内空港通信用機材	15 百万円 (15 百万円)	
医療特別機材 供与	0 件	百万円	
研修員受入	継続 新規 一般 { 集団 3 名 個別 3 名 第三国研修 0 名 青年招へい 5 名	11 名 0 名 11 名 6 名 3 名 3 名 0 名 5 名	(うちC/P 2名) (うちC/S 0名) (うち国別特設等 0名)
	第三国研修	継続 新規	0 件 0 件
青年海外協力隊	継続 新規	18 名 12 名 6 名	
移住事業			

III. 実績

		累計実績 (1954年度～1991年度)	1992年度 実績	
		744 百万円	百万円	
技術協力経費				
援助効率促進費	プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	0 件 0 件 0 名 0 名	プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	0 件 0 件 0 名 0 名
開発調査	1954年度開始～1991年度までの終了案件 1974年度開始～1991年度までの終了案件	0 件 0 件	継続 (うち終了 0 件)	0 件
			新規	0 件
無償資金協力 基本設計調査	1974年度開始～1991年度までの終了案件	1 件	継続	0 件
			新規 1. サント島サラカタ川水力発電計画	1 件 (92年度～92年度)
プロジェクト 方式技術協力	1954年度開始～1991年度までの終了案件 1974年度開始～1991年度までの終了案件	0 件 0 件	継続 (うち終了 0 件)	0 件
			新規	0 件
個別専門家派遣	6 名 [経済インフラ 100 %]		1 名 継続 1 名 新規 0 名	{ 長期 1 名 短期 0 名 長期 0 名 短期 0 名
ミニプロ 研究協力	1977年度開始～1991年度までの終了案件	0 件	継続	0 件
			新規	0 件

ヴァヌアツ共和国 に対する国際協力事業団事業

	累計実績 (1954年度～1991年度)	1992年度実績
単独機材供与	34 百万円	0 件 百万円
医療特別機材供与	0 件 百万円	0 件 百万円
研修員受入	一般 40 名 (経済インフラ 50.00 % 開発計画・行政 15.00 % 農林業 15.00 %) 青年招へい 23 名 国際機関 0 名	継続 8 名 2 名 新規 6 名 一般 1 名 集団 0 名 個別 0 名 (うちC/P 0名) (うちC/S 0名) (うち国別特設等 0名) 第三国研修 1 名 青年招へい 5 名 国際機関 0 名
第三国研修	1977年度開始～1991年度までの終了案件 0 件	継続 0 件 新規 0 件
青年海外協力隊	21 名 (経済インフラ 33.33 % 開発計画・行政 23.81 % 人的資源 23.81 %)	継続 14 名 新規 11 名 3 名
移住事業		
開発投融资	1 件 170 百万円	0 件 百万円
緊急援助	1985年度～1991年度実績 2 件	0 件

IV. 資金実績

	無 償 資 金 協 力		有 償 資 金 協 力	
	主 要 案 件 名	金 額 (億 円)	主 要 案 件 名	金 額 (億 円)
～1986年度累計	5 件	13.00	0 件	
1987年度	2 件 1. 地域商業センター建設計画・3/3 2. 農業用地整備計画 3. 4. 5.	5.64 (4.14) (1.50) () () ()	0 件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()
1988年度	0 件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()	0 件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()
1989年度	1 件 1. バウアフィールド国際空港ターミナルビル建設計画・1/2 2. 3. 4. 5.	11.15 (11.15) () () ()	0 件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()
1990年度	2 件 1. バウアフィールド国際空港ターミナルビル建設計画・2/2 2. 小規模無償 3. 4. 5.	4.95 (4.90) (0.05) () ()	0 件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()
1991年度	3 件 1. 小規模無償 (3件) 2. 3. 4. 5.	0.04 (0.04) () () ()	0 件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()

I. 基本情報
1. 一般状況

国名	西サモア (Western Samoa)
----	----------------------

面積	3千Km ²	国内総生産(GDP)	— 百万ドル (1991年)	主要輸出品目	ココナツ油, コブラ, タロ芋
人口	0.19百万人 (1992年)	一人当たりGNP	930ドル (1991年)	日本への輸出	4.7百万ドル (1992年)
独立年月日	1962年1月1日	GDPの産業別構成	農業 — %, 鉱工業 — % サービス業 — % (1991年)	日本からの輸入	8.8百万ドル (1992年)
政体	立憲君主制			外貨準備総額	a) 67.81百万ドル (1991年)
民族	ポリネシア系サモア人等	産業別雇用	農業 — %, 鉱工業 — % サービス業 — % (1989~1991年)	対外債務残高	140.3百万ドル (1991年)
宗教・言語	キリスト教/サモア語, 英語	貿易量	輸出 輸入	対外債務返済比率	6.9% (1991年)
通貨単位・為替レート	1US\$=2.55297ツ 93年4月末日現在			7.65百万ドル (1991年)	82.58百万ドル (1991年)

a)金を除く

2. 二国間政府開発援助実績

(単位: 百万ドル)

	技術協力			無償資金協力			有償資金協力			総額		
	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B
1989	2.05	— 位	2 位	3.92	— 位	1 位	—	— 位	— 位	5.97	— 位	2 位
1990	2.45	— 位	2 位	6.79	— 位	1 位	—	— 位	— 位	9.24	— 位	1 位
1991	1.99	— 位	2 位	7.98	— 位	1 位	—	— 位	— 位	9.98	— 位	1 位

A: 我が国ODAにおける順位 (順位は31位以下省略) B: 当国に対するDAC諸国内でのODAにおける日本の順位

3. DAC諸国の経済協力 (1991暦年)

(支出純額、単位: 百万ドル)

	贈与 (1)		有償資金協力 (2)	政府開発援助 (ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金 (4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
二国間援助 (主要供与国)	25.6 (100.0%)	9.0 (100.0%)	0.2 (100.0%)	25.8 (100.0%)	3.2	29.0
①日本	10.0 (39.1%)	2.0 (22.2%)	— (— %)	10.0 (38.7%)	3.2	13.2
②オーストラリア	9.2 (35.9%)	5.3 (58.9%)	— (— %)	9.2 (35.7%)	—	9.2
③ニュージーランド	4.2 (16.4%)	1.1 (12.2%)	— (— %)	4.2 (16.3%)	—	4.2
④ドイツ	1.2 (4.7%)	0.3 (3.3%)	— (— %)	1.2 (4.7%)	-0.6	0.6
多国間援助 (主要援助機関)	8.6 (100.0%)	2.6 (100.0%)	21.9 (100.0%)	30.5 (100.0%)	—	30.5
①AsDB	—	—	—	14.5 (47.5%)	—	14.5
②IDA	—	—	—	7.0 (23.0%)	—	7.0
その他	—	—	—	—	—	—
合計	34.2	11.5	22.1	56.3	3.2	59.5

*順位はODA純額による。

4. 技術協力協定等

(1) 技術協力協定	年月日締結
(2) 青年海外協力隊派遣取極	1971年9月3日締結

5. 援助受入れ窓口機関

技協: 公務員人事委員会
無償: 大蔵省
協力隊: 公務員人事委員会

(93年7月1日現在)

II. 1993年度計画

援助効率促進費	プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	1 件 0 件 0 名 0 名	
開発調査	継続	0 件	
	新規(事前調査実施予定)	0 件	
無償資金協力 基本設計調査	継続	0 件	
	新規 1. 地方電話網拡充計画	1 件 (93年度～年度)	
プロジェクト 方式技術協力	継続(R/D 協力期間)	0 件	
	新規(R/D 協力期間開始)	0 件	
	事前調査実施予定	0 件	
個別専門家派遣	6 名	継続 2 名 新規 4 名	(長期 2 名 短期 0 名) (長期 2 名 短期 2 名)
	ミニプロ 研究協力	継続 新規	0 件 0 件

西サモア に対する国際協力事業団事業

単独機材供与	1 件 1. 水道工事用機材(小)	10 百万円 (10 百万円)
医療特別機材 供与	0 件	百万円
研修員受入	継続 新規 一般 { 集団 11 名 個別 2 名 第三国研修 0 名 青年招へい 5 名	20 名 2 名 18 名 13 名 0 名 0 名 0 名
	第三国研修	継続 新規
青年海外協力隊	継続 新規	39 名 28 名 11 名
移住事業		

III. 実 績

		累 計 実 績 (1954年度～1991年度)		1992年度 実 績	
技術協力経費		3,002 百万円		百万円	
援助効率促進費	プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	0 件 0 件 0 名 0 名		プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	0 件 0 件 0 名 0 名
開発調査	1954年度開始～1991年度までの終了案件 1974年度開始～1991年度までの終了案件 1. 全国港湾整備総合計画	1 件 1 件 (86年度～87年度)		継 続 (うち終了 0 件)	0 件
				新 規	0 件
無償資金協力 基本設計調査	1974年度開始～1991年度までの終了案件 1. 港湾災害復旧計画	1 件 (90年度～90年度)		継 続 1. 地方電化計画 (補足)	1 件 (91年度～91年度)
				新 規 1. ツアシビ病院再建計画 2. 港湾・護岸災害復旧計画	2 件 (92年度～92年度) (92年度～92年度)
プロジェクト 方式技術協力	1954年度開始～1991年度までの終了案件 1974年度開始～1991年度までの終了案件	0 件 0 件		継 続 (うち終了 0 件)	0 件
				新 規	0 件
個別専門家派遣	12 名 (農林業 25.00 % 水産 25.00 % 経済インフラ 25.00 %)			5 名 継続 2 名 新規 3 名	(長期 2 名 短期 0 名 長期 1 名 短期 2 名)
ミニプロ 研究協力	1977年度開始～1991年度までの終了案件	0 件		継 続	0 件
				新 規	0 件

	累計実績 (1954年度～1991年度)	1992年度実績
単独機材供与	70 百万円	1 件 26 百万円 (26 百万円)
医療特別機材供与	3 件 28 百万円	0 件 0 百万円
研修員受入	一般 124 名 (経済インフラ 41.94 % 開発計画・行政 20.97 % 農林業 8.06 %) 青年招へい 17 名 国際機関 8 名	継続 23 名 新規 21 名 一般 16 名 集団 6 名 (うちC/P 2名) 個別 2 名 (うちC/S 0名) (うち国別特設等 0名) 第三国研修 8 名 青年招へい 5 名 国際機関 0 名
第三国研修	1977年度開始～1991年度までの終了案件 0 件	継続 0 件 新規 0 件
青年海外協力隊	216 名 (経済インフラ 31.02 % 鉱工業 22.22 % 人的資源 11.57 %)	継続 37 名 新規 20 名 17 名
移住事業		
開発投融资	0 件 百万円	0 件 百万円
緊急援助	1985年度～1991年度実績 2 件	0 件

IV. 資金実績

	無償資金協力		有償資金協力	
	主要案件名	金額(億円)	主要案件名	金額(億円)
～1986年度累計	22件	53.67	0件	
1987年度	1件 1. フェリーポート建造計画 2. 3. 4. 5.	6.73 (6.73) () () () ()	0件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()
1988年度	1件 1. アビア港整備計画・1/2 2. 3. 4. 5.	6.90 (6.90) () () () ()	0件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()
1989年度	2件 1. アビア港整備計画・1/2 2. 災害緊急援助(ハリケーン被害) 3. 4. 5.	9.25 (9.13) (0.12) () () ()	0件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()
1990年度	2件 1. 食糧増産援助 2. 湾岸災害復旧計画 3. 4. 5.	6.74 (1.84) (4.90) () () ()	0件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()
1991年度	4件 1. 湾岸災害復旧計画 2. 食糧増産援助 3. 災害緊急援助(台風被害) 4. 小規模無償 5.	8.54 (6.87) (1.50) (0.13) (0.04) ()	0件 1. 2. 3. 4. 5.	() () () () ()

